

プレスリリース

HEIMPLANET の DARK MATTER に THE CAVE XL が登場

SIDEKICK株式会社

2026年9月16日

SIDEKICK 株式会社（東京都港区六本木 3 丁目 16 番 12 号六本木 KS ビル 5F 代表取締役 前川 英樹
Tel03-6824-0140）はドイツのアウトドア用品メーカー「HEIMPLANET（ハイムプラネット）」の
DARK MATTER エディション THE CAVE XL を 2026 年 9 月 17 日より発売します。



世界同時発売日：2026 年 9 月 17 日（木）／2026 年シーズン

Kirra と Backdoor の DARK MATTER エディションに続き、HEIMPLANET を象徴するテントである The Cave XL の DARK MATTER エディションが、発売されます。まずは 4-Season モデルが、Neon Red（蛍光レッド）のエアーフレームと Castlerock（濃いグレー）のボディーという、共に新色で登場。独自のジオデシック構造を受け継ぎながら、素材を洗練された落ち着いた仕上がりへとアップデートし、四季を通じて信頼できる性能を実現しました。3-Season モデルは来春登場の予定。



「赤は、生き抜くための色。」

THE CAVE XL は、世界初の空気注入式テント「The Cave」を、より大型の 3 人用ジオデシックドームへと発展させたモデルです。HEIMPLANET の中でも特に高い信頼を得てきたそのフォルムが、DARK MATTER シリーズに加わります。ダークグレーの Castlerock フライシートには、Kirra と Backdoor で採用したものと同一、PFAS-free の C0 撥水加工を施したシリコンコーティング生地を使用。表面のシリコンコーティングが撥水性と持続性を高め、裏面の PU コーティングが完全な防水性を確保します。さらに、シリコン層が引裂強度・引張強度と低温下での性能を向上させます。C0 加工のテントフロアと組み合わせることで、HEIMPLANET 初の 100% PFAS-free テントとなりました。

ネオンレッドの Airframe は従来のまま。ジオデシックドームの 10 か所の交点が、構造と外観の基盤を引き続き担います。フライシートの刷新により、定評あるデザインを変えることなく、その特徴がいっそう際立ちます。保温性を高めた専用の 4 シーズン用インナーテントを組み合わせた THE CAVE XL Castlerock 4-Season は、高山のベースキャンプから冬季の遠征まで、多様で厳しい環境下でも信頼できる性能を発揮するよう設計されています。

※C0 DWR（耐久撥水）加工は、有害なフッ素系化学物質を使用せずに、水を玉状にしてはじき、滑り落とします。より責任ある取り組みを目指す HEIMPLANET の選択を支える技術です。

製品仕様一覧

製品カテゴリー：HEIMPLANET の空気注入式テント／極限気象条件向けテント

製品名：THE CAVE XL 4-Season, Neon Red / Black

希望小売価格：231,000 円

定員：3 人

付属品：テント（フライシート、インナーテント、Airframe）、圧縮可能なバックサック、収納バッグ、修理キット、ペグ 5 本、ガイライン、ポンプアダプター、天井収納

収納サイズ：51 × 26 × 24 cm / 20.1 × 10.2 × 9.4 in

重量：5.4 kg / 12 lbs

フロア素材：防水仕様 70D 210T N PU 5000mm DWR C0 — 新仕様 PFAS-free

インナーテント：40D ナイロンリップストップ DWR（保温性を高めるため、小型のメッシュパネルを採用）

フライシート：40D Poly C0 Sil/PU 3000 — 新仕様 PFAS-free

エアフレーム：140 HPE Dacron（HT ポリエステル）、TPU

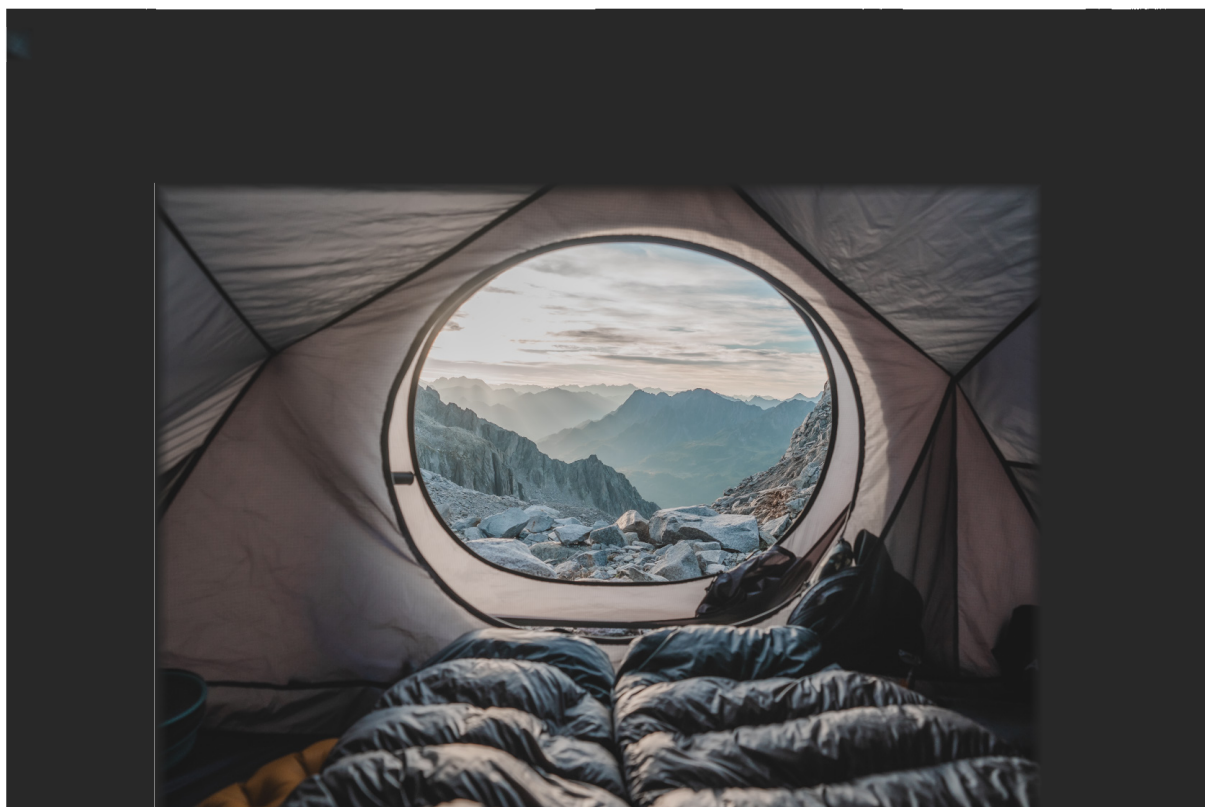
インナーテント高：113 cm / 44.5 in

全高：131 cm / 51.6 in

設置面積：5.4 m² / 58.1 sq. ft.（インナーテント：4.1 m² / 44.1 sq. ft.）

主な特徴：3 人用、前室付きの大型出入口、調節可能な換気機能、内部収納、リサイクル素材、C0 WR 撥水コーティング、10 か所の交点を持つ空気注入式ダイヤモンドグリッド [IDG]、組み立て済みのテントユニット、ワンポンプシステム、マルチチャンバー安全システム

設営時間（スタンドポンプ使用）：約 27 秒

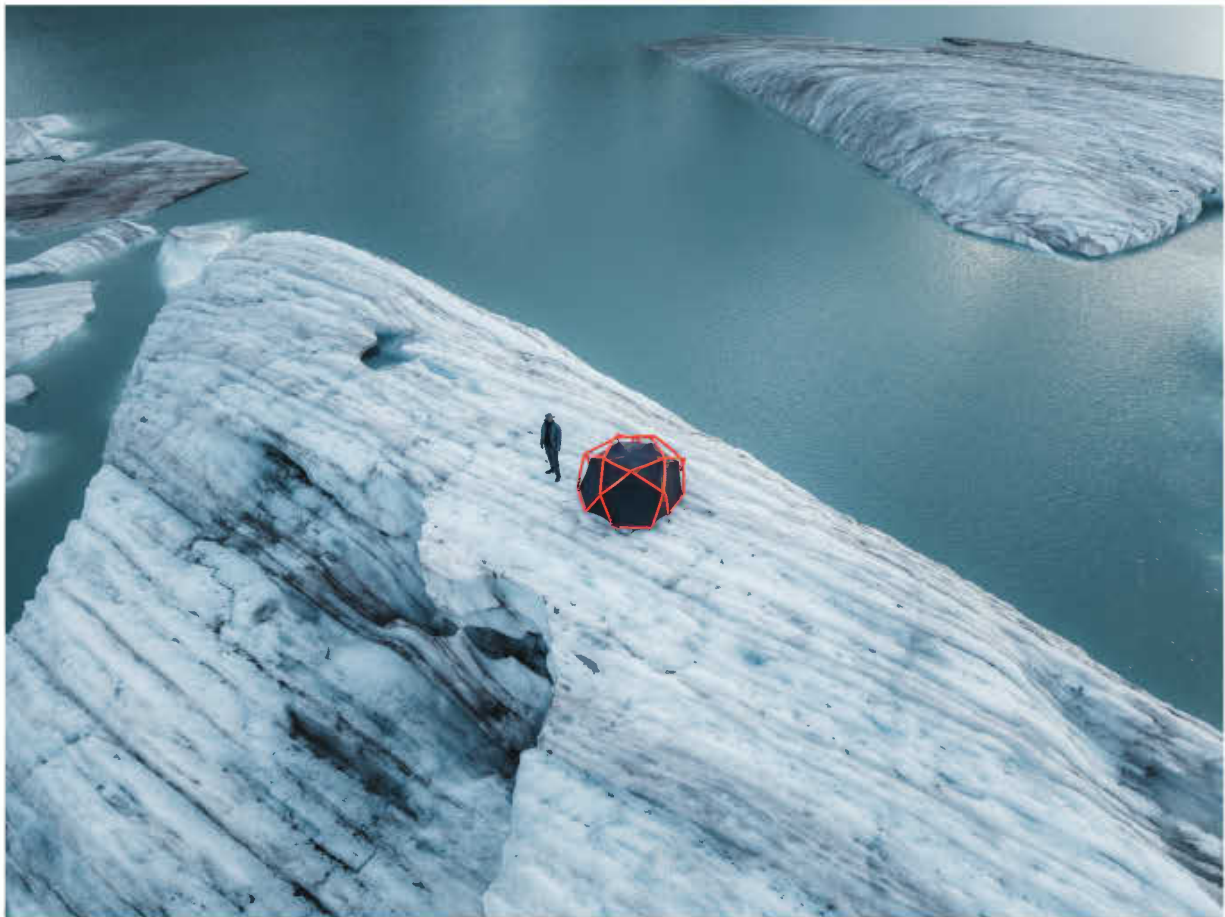


HEIMPLANET の誕生ストーリー

HEIMPLANET は、ドイツ・ハンブルクを拠点とする現代的なアウトドアブランドです。およそ 15 年にわたり、アウトドア体験のあり方を見つめ直してきました。その歩みは、世界初の空気注入式テント「The Cave」から始まります。きっかけは、ポルトガルへのサーフトリップで経験した、思いどおりにいかないキャンプでした。この体験から、創業者の Stefan と Stefan は、もっとスマートで頼りになるキャンプの方法を思い描くようになります。ビーチで感じた不満は、世界中の冒険者に刺激を与え、革新を続けるブランドの原点となりました。

HEIMPLANET は今も小さなチームですが、その製品デザインは業界の大手ブランドに引けを取りません。気軽な週末の旅から過酷な遠征まで、そのギアは世界の隅々で使われています。象徴的な例が、南極で活動する宇宙生物学者のグループです。彼らは、宇宙における生命の起源・進化・分布を探究する中で、厳しい環境に耐えるために HEIMPLANET の Mavericks テントを頼りにしています。

サステナビリティは、HEIMPLANET の理念の中心にあります。「1% for the Planet」ネットワークの一員として、全売上の 1% を環境保護団体に寄付しています。支援先は、海の健全な環境を守る Surfrider Foundation と、熱帯雨林を購入・保全し、将来の世代へ引き継ぐ Wilderness International です。この姿勢は製品にも貫かれており、ギアをできる限り長く使い続けられるよう、全製品に生涯保証を提供しています。購入からどれほど時間が経っていても、どこで購入した製品であっても、HEIMPLANET はその約束を守ります。冒険も、それを支える地球も、これから先まで続いていくべきだと考えているからです。



HEIMPLANET DARK MATTER THE CAVE XL は2026年9月17日からHEIMPLANET公式サイト <https://heimplanet.store> で購入可能です。

詳しくは、こちらまでお問い合わせください。

SIDEKICK株式会社 担当：前川 守屋

heimplanet@sidekickjapan.com